

宇津木台 森遊会 実施報告

「第9回定例活動」

No.2021-09

実施日	2021年12月26(日) 10:00~14:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 1名(女性1) 野原 インストラクター: 金森		

実施内容

活動11年目の第九回目。年末のためかメンバーが集まらず途中から参加の1名と計2名となった。

10、11月に除伐した斜面の総仕上げを行う。枯れた木を倒したり残した木の枝を払い、伐った枝などを数カ所に集めて全体的に気持ちのいい雑木林を目指す。

ここ数年で森が明るくなったためか、成長する木と環境に適応できず枯れる木に分かれている。明るくなれば全ての木が成長できるわけではない。枯れた木は風雨や雪で折れて人に当たると事故となる。

今回はチェーンソーを持参しなかったため鋸で伐れる15センチまでのものを選ぶ。枯れ木の伐倒は予測不能な動きをするので難しい。参加者に伐る高さや方向、作業時の立ち位置に気を付けるよう伝授しながら進めた。

作業後にバイオライトを使用して飲み物や焼き物をいただいた。

このエリアは数年放置して様子を見る。次回の活動は春の収穫に向けて竹林を整備する。



スタートは一人で



枯れ木が目立つ



キノコが生えている 放置して風が吹いて人に当たると危ない



途中から一人参加



枯れ木を慎重に伐る



凄い勢いで倒れた



枝などが粉々に散った



このエリアの総仕上げは完了



また3~5年は放置する



バイオライト登場



ひなたに移動して珈琲



二人だけにしてはメニューが豊富で軽食ではなくガッツリの昼食となった



しめのデザートはたい焼き

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋はいっぱいにならずに次回に繰り越し。